



意見交換会

2月16日に学校教育に関する意見交換会を開催しました。保護者、地域の方から参加を募り、21人の方に参加していただきました。昨年度は9人でしたので、倍以上となり、大変うれしく思います。

10年後には豊田小の児童数は78人になる予想です。これから児童数が減少していくのは止めることのできない事実です。全学年20人を下回るようになると松阪市の学校は統廃合の対象となってきます。1クラス20人を下回るのは予想ではやくて6年後です。豊田小学校が地域の学校として存続していくために、保護者、地域、学校で豊田地区の子どもたちを見守り、育てていかなければなりません。豊田の地域でどんな子どもに育ててほしいか、また、そんな子どもを育てるためにできることは何か意見を出し合いました。

「挨拶をする子」「地域を愛する子」「主体性のある子」「思いやりのある子」「活気のある子」に育ててほしいと考えています。これは地域も保護者も教員も一致していました。三者の望むところが同じでそれに向かって取り組むことがそれぞれの立場で確認できたことが本当に良かったことです。そのためにできることは先日配布した【コミュニティ・スクール通信】に掲載していますので、ぜひご覧ください。たくさんの有意義な意見をいただきました。これからも意見交換会を開催して、参加される方の輪を広げていきたいと考えています。堅苦しい雰囲気ではありませんので、保護者のみなさん、地域のみなさん、気軽に参加してください。



ナイトウォーク

意見交換会に保護者が参加している時間帯で子どもたちの「ナイトウォーク」を開催しました。夜の学校探検です。CSコーディネーターさんや支援ボランティ



アさんの協力でイルミネーションを施したり、なぞ解きをしたりして校舎内をめぐるしました。普段とは違う取り組みに子どもたちは大喜びでした。これに子どもが参加したために意見交換会に参加していただいた保護者もいらっしゃいました。大人も子どもも楽しめる意見交換会、ナイトウォークとなりました。協力いただいたすべての方にお礼申し上げます。

